

日時・場所	令和5年11月20日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、西村教育長、遠藤議会事務局長、布施政策調整部長、川尻総務部長、長尾市民部長、武内市民部政策監、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、駒井健康福祉部政策監兼市立野洲病院事務部長、岡崎都市建設部長、西村環境経済部長、馬野教育部長、事務局

1. 開会

<市長挨拶>

○昨日はシライシアター野洲（野洲文化ホール）と野洲文化小劇場を会場に「出張！お城 EXPO in 滋賀・びわ湖」が開催された。会場への交通アクセスが良いことから、県内外から多くの人にお越しいただき、本市のPRにもつながったのではないかと思います。

2. 議題

【報告事項】

①新型コロナウイルスワクチン接種における予防接種法第15条第1項に基づく認定状況等について
令和3年度から実施している新型コロナウイルスワクチン接種における予防接種法第15条（健康被害の救済措置）第1項に基づく認定状況等について報告する。

・野洲市内の認定状況等（令和5年11月13日時点）

野洲市への申請件数9件（3件）

厚生労働省への進達件数9件（3件）

認定件数6件（1件）

否認件数1件（0件）

（ ）内は死亡の件数

→他の予防接種等と比較して、新型コロナウイルスワクチン接種の健康被害の認定率を整理されたい。行政が行った市民への健康づくり事業で死亡者がいることはこれまでにないことなので、接種リスクをもう少し前面に出すなど、今後の対応を検討されてはどうか。

→予防接種健康被害救済制度の審査は「厳密な医学的な因果関係までは必要とせず、接種後の症状が予防接種によって起こることを否定できない場合も対象」との考え方にに基づき審査されているため、必ずしも当該接種が死亡原因とは言い切れないが、事実として認定件数は情報提供していく。

→情報提供するのであれば、リスク情報の提供についての本市の考え方を、あらかじめ整理しておくべきである。

3. 次回部長会議の予定

11月27日（月）9時00分～ 庁議室

4. 閉会